オリジナルフレームを作る

お気に入りの写真をオリジナルフレームに入れて飾りましょう。

- お気に入り写真の用意 まずは、お気に入りの写真を手元に用意し ます。
 ここでは、インターネット上にアップロー ドされている無料の画像(4匹の犬の写真) をダウンロードしました。
 ・サイズ 5472 × 3648px
 ・データ容量 5.6MB
- 2 写真のサイズを適当な大きさに変更します。
 - ① 写真のサイズを縦横4:3の比率でトリミングします。
 - ・写真をフォトアプリで開きます。
 - ・「編集」①をクリックします。





② 編集画面になり、「トリミングする」 2 が選択された状態になっています。





③ トリミングサイズの比率が表示されるので、この中から「4:3」④を選択します。

6)			0						0				0	0
自由	オリジナル	正方形	9:16	16:9	4:5	5:4	3:4	4:3	2:3	3:2	5:7	7:5	1:2	2:1
							完了	4						

④ トリミング枠が表示されるので、切り抜きたい部分
 ⑤が枠内に収まるように調整します。
 →「完了」ボタン
 ⑥をクリックします。

< 0	dogs5472.jpg		8												- 0	x c
۹		14%	リセット	9 @			t <u>a</u> 🔅	Ģ	l	Ø 🕫			保存オプ	V=V V	++2	セル
							0			Contraction of the second						
	බ			0						0		Ο		0	0	
	自由	オリジナル	正方形	9:16	16:9	4:5	5:4	3:4 完了	4:3 6	2:3	3:2	5:7	7:5	1:2	2:1	

⑤ 「保存オプション」⑦から「コピーとして保存」 8 を選択して、フォルダーを指定して保存 します。





⑥ 「もっと見る」 9 をクリックし、メニューから「画像のサイズ変更」 10 をクリックします。

- 「サイズ変更」画面で、幅(px)に「1600」
 します。
 - →「高さ」 1200」に変更され ます。
 - →「保存」[®]をクリックし、開いているファイ ルとは別の名前を付けて保存します。

フォトはここで終了します。

	サイズ変更
○ ピクセル	() パーセント
幅 (px) 1600	高さ (px) × co 1200 12
品質: 80% (高)	ファイルの種類 JPG ~
現在: 新規:	4864 x3648 ピクセル 3.2 MB JPG 1600 x1200 ピクセル 233 KB JPG
<mark>1</mark> 3 保存	キャンセル

3 写真をオリジナルフレームの中に飾る

GIMP を起動し、フレームで飾りたい写真を読み込み、オリジナルフレームを作ってその中 に飾ります。

- ① エクスプローラーで目的の写真を表示し、その上で右クリックします。
 - ・プログラムから開く→GIMPを選択し、ダブルクリックしてファイルを開きます。



→写真のファイルが GIMP で開きます。



② フィルター→装飾→「ファジー縁取り」をクリックします。

フィルター(R) ウィンドウ	(W) ヘルプ(H)	
フィルターの再適用	Ctrl+F	
フィルターの再表示	Shift+Ctrl+F	500
すべてのフィルターのリ	セット(F)	
ぼかし(B)	>	
強調(H)	>	
変形(D)	>	
照明と投影(L)	>	
ノイズ(N)	>	
輪郭抽出(T)	>	
汎用(G)	>	
合成(O)	>	
芸術的効果(A)	>	
装飾(D)		Stain
カラーマッピング(M)	>	ステンシルクローム(H)
下 <u>塗り(R)</u>	>	ステンシル彫刻(A)
ウェブ(W)	>	スライド(S)
アニメーション(I)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ファジー縁取り(F)
Development	>	ベベルの追加(E)
and the second second	200	角丸め(R)
No. of the local diversion of		古い写真(O)
a gar-	1992	霧(F)
	and the second	枠の追加(B)

- ③ 次のように設定(色は白)します。
 - →設定後、OK ボタンをクリックします。

🔍 ファジー縁取り	×
✓ 枠をほかす	
粒状度 (1 が最低)	•
 影を付ける 	
影の幅 (%) 100 - 日	-
✓ コピーで作業する	
▶ 画像を統合する	
保存された設定を読み込む(L) 設定の保存(S)	
Help OK(O) リセット(R) 〜 キャンセル(C)]

<各項目の説明>

・色

色だまりボタンをクリックすると色変更ダイアログが現れますので縁取りに使われる色を 選択してください。

・枠の大きさ

あいまいな縁の部分の幅をピクセル単位で設定できます。 画像の幅や高さに関係なく幅 300 ピクセルまで指定できます。

・枠をぼかす

このオプションを有効にすると縁の部分はぼかされます。

・粒状度

縁の粒状度とは縁を揃えずあいまい化するための単位となる微小区画の凡その大きさです。



・影を付ける

有効にするとフィルターは縁のぼかしに影を付けます。



・影の濃さ

影を付ける が有効ならこのスライダーで影の不透明度を調節できます。 初期値は 100% (完全不透明)です。

・コピーで作業する

このオプションを有効にするとスクリプトは画像の複製をとって新たなウィンドウで開き、 その複製にフィルターを適用します。 元画像は変更を受けません。

・画像を統合する

このオプションが無効ならばフィルターが枠を作成して(指示あれば)影をつけるために 使用した追加のレイヤーが残ります。初期設定では有効となっていて、すべてのレイヤー が実行後に統合されます。 ④ 次のように写真にフレームが付きました。
 上記の設定を変えると、いろいろなバリエーションのフレームを楽しむことができます。



- 4 画像を少し縮小して、フレームに花の画像を配置するスペースを確保する
 - 新しいレイヤー(名前:背景 塗りつぶし色:
 白)を追加します。
 →レイヤー「背景」を犬のレイヤーの下に移動します。

۲	<u> </u>	Śĸ			Q
			100	dogsOK.jpg	
۲				背景	

② 拡大・縮小ツールを使って、縦横比の鎖をつないだ状態にして、画像の高さを1100px①に 縮小します。(幅は自動的に縮小されます。)

・縮小した画像をキャンバスの中央2に配置します。



→拡大・縮小ボタン3をクリックします。

③ 犬のレイヤーを直下の可視レイヤー(背景レイヤー)と結合します。

- 5 花の画像をブラシにしてフレームを飾る 用意したガーベラの花の画像をブラシにします。
 - ① ガーベラの花の画像をインポートします。
 - ファイル→開く/インポート
 - ・ガーベラの花のレイヤー①を右ックリックして「アルファチャンネルの追加」②をクリックします。



- ② 「色域の選択」ツールを使って、ガーベラの花の画像から白色の部分を消します。
 - ・「色域の選択」ツールのツールオプションをした図のとおり設定します。
 - ・ガーベラの画像の白い部分をクリックします。
 - ・Delete キーを押します。
 - ・選択を解除します。



- ・ガーベラの画像の上で右クリックし、「コピー」します。
 →ブラシの種類にガーベラの花びらが追加されます。
- ③ 犬のレイヤーに戻ります。
 - ・新しいレイヤー(名前:ガーベラ 背景の塗りつぶし:透明)を追加します。
 - ・レイヤー「ガーベラ」は、犬のレイヤーの上に配置します。

- レイヤー「ガーベラ」を選択しておきます。
 - ・「ブラシで描画」ツールを選択し、ブラシの種類から
 「ガーベラ」(Clipboard Image) 1 を選択します。
 ・ブラシののツールオプション→動的特性→
 - 「Dynamic Random」 2 を選択します。
 - ・その他の設定は、実際に操作をして試しながら随時 変更します。



・ガーベラのブラシで、フレームの上をドラッグしていきます。
 →フレームの上にガーベラの花がランダムに貼り付けられていきます。



これで、犬たちの可愛い写真がオリジナルのフレームで縁取られました。 他の花も使ってカラフルなフレームで、可愛い動物の写真をたくさん飾ってみましょう。